

南部片富士湖だより

No. 165 令和2年2月27日 発行

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

〒020-0123

盛岡市下厨川字四十四田1番地

TEL 019-643-7972

FAX 019-643-7976

令和元年度 四十四田ダム水源地域ビジョン推進会議総会 が開催されました

令和2年2月19日（水）に、「令和元年度四十四田ダム水源地域ビジョン推進会議総会」が、北上川ダム統合管理事務所四十四田ダムにて開催され、会員27名が参加しました。

今年度の活動報告では、四十四田ダム水源地の子どもたちが活動した「水源地子ども交流会」、流域うまいもの市や神楽の演舞会等多くの方で賑わった「四十四田さくらまつり」、などの報告がありました。

また、令和2年度の活動計画では「水源地子ども交流会」「さくらまつり」「水源地域セミナー」など、これまで行っている活動を継続して行うことが提案され、承認されました。意見交換会では、各委員の方々の活動状況や、「令和元年東日本台風」、「ダム再生」等について、情報提供と活発な意見交換が行われました。



第4回盛岡地区かわまちづくり（舟運）講演会が開催されました

令和2年2月13日（木）に「第4回盛岡地区かわまちづくり（舟運）」講演会が開催されました。

この講演は盛岡地区かわまちづくり（舟運）実行委員会が主催となり、川と人との共存するまちづくりについて学びました。

国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所の左近裕之所長から「河川の防災」について講演があり、令和元年東日本台風による被害及び今後の河川防災について説明がありました。

次に、北上市博物館の渋谷洋祐館長補佐から「盛岡藩の北上川舟運」についての講演があり、かつて盛岡藩で行われていた舟運の様子や当時の北上川と人との深い関わりについてお話がありました。



盛岡地区かわまちづくり(舟運)実行委員会

盛岡の商店街振興組合などで組織する「北上川に舟っこを運行する盛岡の会」や、盛岡市、国土交通省岩手河川国道事務所、北上川ダム統合管理事務所などで構成され、かつて北上川でも盛んだった、舟による輸送、舟運の再現と観光使用を目指し活動しています。

岩洞第一発電所に見学に行ってきました！

岩洞第一発電所は昭和35年12月に完成した県営第2番目の発電所で、わが国有数の地下式発電所です。発電設備が地下300メートルにあるため、機材や人員の輸送にはインクラインという乗り物を使って降りていきます。

岩洞第一発電所で発電に使う水は5キロ離れた岩洞ダムから水圧鉄管（鉄のホース）を通して運び、発電所と水車との400メートルの高低差をいかして効率的に発電していて、発電に使う水車も高低差を利用するのに最適なペルトン水車を使用しているそうです。

岩洞第一発電所が1年間で作る電気の量は約1億5千8百万キロワットアワーで盛岡市の約1/3の人が使う電気を作っているほか、岩洞第一発電所で発電に使われた水はその後、7km先の岩洞第二発電所に運ばれ、もう一度発電に使われています。

どちらも岩手県企業局が運営していますので、見学の際は企業局に確認してくださいね。

インクラインに乗って地下300mにGO！



この乗り物がインクライン。ゆっくりと地下まで降りて行くよ！



これが発電機。水の力を使ったクリーンなエネルギーが作られているよ。



ダム見学

岩手県立黒沢尻工業高校 電気科2年生

2月18日（火）

岩手県立黒沢尻工業高校電気科2年生32名の皆さんがダム見学に訪れました。

みなさん熱心に見学していました。



通行の際はお気をつけください



ダムの天端通路に通行注意の案内板を掲示しました。まだ天候も不安定で、凍結している時もありますので十分注意して通行するようお願いいたします。

四十四田ダムの水質（1月22日採水）

- 水温 4.0 °C
 - PH 7.6
 - COD 1.4 mg/l
 - ヒ素 なし
- （水質悪化の指標：3以上）

今回の調査でも異常はありませんでした

編集後記



だいぶ春めいてきましたが、コロナウイルスはまだ、猛威を奮っています。買い物に出かけるたびに、マスク売り場を確認していますが、品薄状態が続いていますね。

手洗いうがいをきちんとし、感染予防をしっかりとしたいと思います。（内）